

# 試験報告書

試験依頼者： [Redacted]

立会者： [Redacted]

供試品名： [Redacted]

試験名： 輸送包装試験 ASTM D4169-23 DC 13 保証レベルII

試験完了日： [Redacted]

試験実施場所： 日本ビジネスロジスティクス株式会社 藤沢北事業所

試験実施者： 日本ビジネスロジスティクス株式会社 [Redacted]

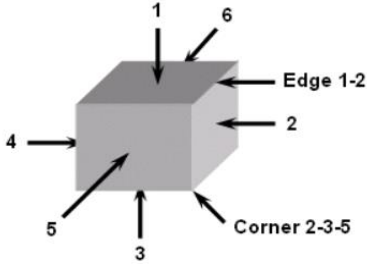
発行日： [Redacted]

試験報告書 発行元	作成者	承認者
日本ビジネスロジスティクス株式会社 包装ソリューション事業部 〒252-0811 神奈川県藤沢市桐原町3番地 TEL: [Redacted]		

日本ビジネスロジスティクス株式会社

発行履歴	初版発行
------	------

1. 試験概要

供試品	供試品名称	外寸法	包装後 質量	数量
	外観写真			
試験項目	試験項目	試験方法 (規格番号)	試験開始日	試験終了日
	1- 前処置	ASTM D4332-22		
	2- 自由落下試験 Schedule A	ASTM D5276-19		
	3- 圧縮試験 Schedule C	ASTM D642-20		
	4- 振動試験 Schedule F	ASTM D999-08		
	5- 減圧試験 Schedule I	ASTM D6653/D6653M-13		
	6- 振動試験 Schedule E	ASTM D4728-17		
	7- 集中衝撃試験 Schedule J	ASTM D6344-04		
	8- 自由落下試験 Schedule A	ASTM D5276-19		
供試品面番号				

**2. 試験内容**

1- 前処置			
温湿度条件：XX ± X °C / XX % ± X %RH 保持時間：XX 時間以上保持			
使用機器： 恒温恒湿器	型式（モデル）：	校正日：	
	シリアルNo.：	有効期限：	

2- 自由落下試験			
Schedule A (Manual Handling) 1st  落下高さ：XXX mm 落下順序： * 高さ確認には校正済み直尺を使用			
使用機器： 自由落下試験機	型式（モデル）：	校正日：	
	シリアルNo.：	有効期限：	

3- 圧縮試験			
Schedule C  目標荷重値(L) = $Mf \times J \times (l \times w \times h) / K \times (H-h) / h \times F = 926 \text{ N (95 kgf)}$ 試験方法：Apply and Release 試験速度：12.7 mm/min  L = 圧縮荷重値 F: 7 J: 1 H: 流通経路における最大段積み高さ = 0.465 m (3段積み想定) Mf: 160      l: 包装貨物の長さ (m)      w: 包装貨物の幅 (m)      h: 包装貨物の高さ (m) K: 1			
使用機器： 圧縮試験機	型式（モデル）：	校正日：	
	シリアルNo.：	有効期限：	

4- 振動試験 (固定変位振動)			
Schedule F (Loose load vibration) Method A1 (Vertical motion)			
事前探査により決定した跳ね上がり周波数で実施			
使用機器 :	振動試験装置 (3トン_1500角)	型式 (モデル) : シリアルNo. :	校正日 : 有効期限 :

5- 減圧試験			
Schedule I (Low pressure)			
温度 : XX ± X °C、 圧力 : XX kPa、 圧力保持時間 : XX 時間			
使用機器 :	減圧試験装置	型式 (モデル) : シリアルNo. :	校正日 : 有効期限 :

6- 振動試験 (ランダム振動)			
Schedule E (Vehicle vibration)			
積み付け方向は既知であるため、1方向に対し下記加振時間を実施			
使用機器 :	振動試験装置 (3トン_1500角)	型式 (モデル) : シリアルNo. :	校正日 : 有効期限 :

7- 集中衝撃試験			
Schedule J (Concentrated Impact)			
衝突体質量 :			
落下高さ : XXX mm			
衝突箇所 :			
使用機器 :	シルバー直尺 1,000mm	型式 (モデル) : シリアルNo. :	校正日 : 有効期限 :

8- 自由落下試験			
Schedule A (Manual Handling) 2nd			
落下高さ：XXX mm      * 6回目は、2倍の XXX mm			
落下順序：			
* 高さ確認には校正済み直尺を使用			
使用機器：自由落下試験機	型式（モデル）：	校正日：	
	シリアルNo.：	有効期限：	

**3. 試験結果**

試験結果			
包装の状態	計画された一連の試験を実施した結果、包装の外観上問題なし		
内容品の状態	お客様による最終的な製品検査等をもって合否を判断する		
試験室内温度	試験開始時：		°C      %RH
	試験終了時：		°C      %RH
	測定機器名：温湿度ロガー	シリアルNo. 220238807	
	型式：LR8514		
	校正実施日：		校正有効期限：

\* 上記結果は、当該供試品に対する試験結果のみを示すものです。

4. 試験写真

試験写真	
1- 前処置	
2- 落下試験	
3- 圧縮試験	
4- 振動試験 (固定変位振動)	

5- 減圧試験



6- 振動試験 (ランダム振動)



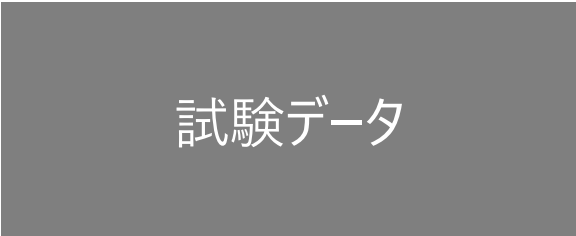
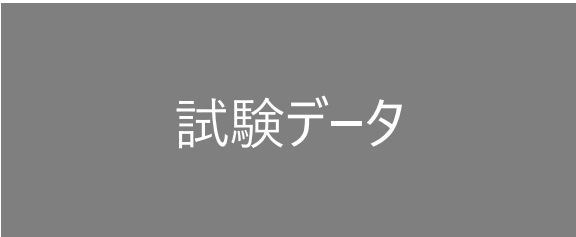

7- 集中衝撃試験



8- 落下試験



5. 試験データ

試験データ	
1- 前処置	
2- 自由落下試験	出力データなし
3- 圧縮試験	
4- 振動試験（固定変位振動）	



5- 減圧試験

試験データ

6- 振動試験 (ランダム振動)

試験データ

7- 集中衝撃試験

出力データなし

8- 自由落下試験

出力データなし